



平成 30 年度 第 11 号

発行 学校法人南嶺学園  
こうりんじ幼稚園

新年明けましておめでとうございます。

ご家族でお正月を迎え、おじいちゃん、おばあちゃん、そして家族の「温かさ」「絆」を強く感じた年の始まりではなかつでしょうか。

「平成」の時代も今年幕を閉じ、新たな時代になります。新しい時代に向かって改革を進めなければいけないのが少子高齢化問題で、国が本腰を入れて立ち向かうと言っています。「少子化対策」として 2019 年 10 月から幼児教育・保育の無償化を全面的に実施することが正式に決定されました。未来ある子ども達の幸せを願って「質の高い保育」に一步でも近づけるよう取り組んでいきたいと思います。

今日から三学期が始まり「おめでとうございます」と子ども達の新年の挨拶と共に元気な声が戻ってきて、園は一気に活気づいています。お正月と言えば、初詣、お年玉、おせち料理など正月ならではの風物詩が沢山あります。又、日本の古くからある遊び、カルタ、たこあげ、すごろく、福笑いなどは数、言葉、文字に親しんだり、遊びの中から知恵を出す等子ども達の発達に役に立つことばかりです。しかし、近年では年賀状がメールに、すごろくがゲームにと忘れ去られつつあります。せめて幼稚園では、カルタとり、はねつき、こま回し等伝統的な遊びへの興味を促していきたいと思います。

三学期は一年のまとめの時であり、年長組にとっては園生活最後の学期で身のしまる思いです。職員一同、子ども達のために力を合わせて保育に取り組んでいきますので、本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

園長 長澤 美香



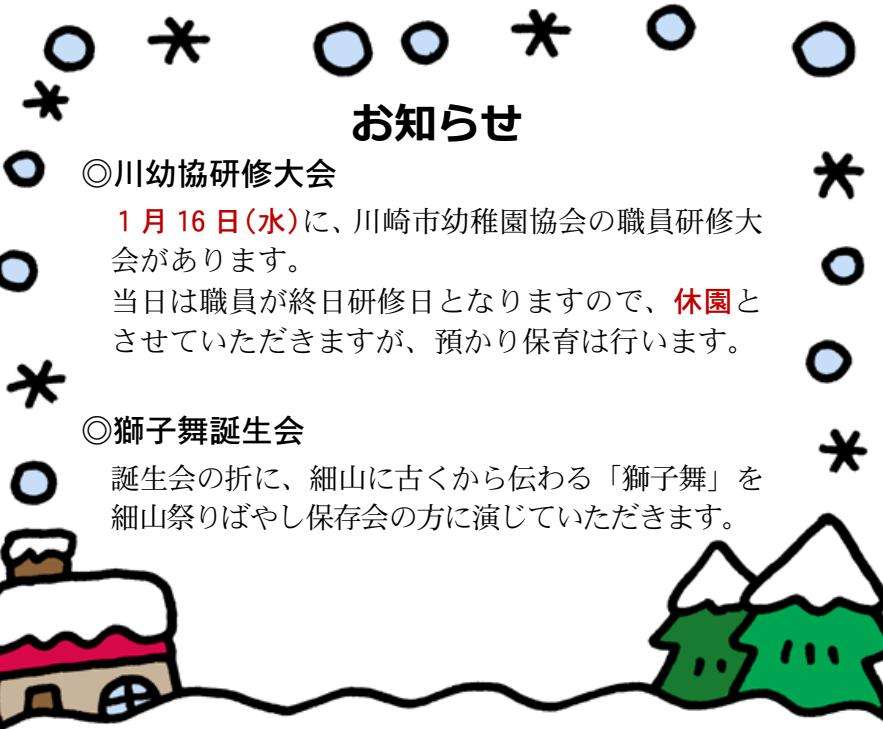
明けましておめでとうございます。

平成 31 年、平成最後の年が始まりました。今年は新たな元号となります。古来元号の変更は新たな力を得る為でもありました。今年は亥年でもあり、ラグビー オリンピック等の大きなイベントも目の前です。お子さんにとっても一生の思い出となることでしょう。お子さんの更なる成長と、今年が勢いのある年となることを願っています。

1月の徳目は「和顔愛語」です。

年の初め、いつもにこやかに心も顔も温かい笑顔でいられるように、そして今年一年が喜びに満ちた年となることを願っています。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

理事長 岡本 量寿



## お知らせ

### ◎川幼協研修大会

1月 16 日(水)に、川崎市幼稚園協会の職員研修大会があります。

当日は職員が終日研修日となりますので、**休園**とさせていただきますが、預かり保育は行います。

### ◎獅子舞誕生会

誕生会の折に、細山に古くから伝わる「獅子舞」を細山祭りばやし保存会の方に演じていただきます。

年長は  
もうすぐ一年生

年が明けると、年長児は急に入学が近づいたような感じがします。学校生活にスムーズに適応し、第一歩を元気よくふみ出していくために参考にしていただければと思います。

### 【生活面】

- では園での集団生活で充分ですが、
- ・自分の名前(姓と名)電話番号と保護者の名前が言える。
  - ・「おはようございます」「どうもありがとう」「ごめんなさい」などの簡単な挨拶ができる。
  - ・トイレにいきたい、頭が痛いなど、意思表明ができる。
  - ・身のまわりの始末ができる。(ランドセルの中の出し入れ、かさやコートの取り扱い等)
  - ・新しい友達に早く慣れる。



### 【学習面】

- での入学前のめやすは、
- ・名前が読める程度。
  - ・人の話をよく聞く習慣を身につける。

園では、言葉遊びを通して字や数に関心を持つように指導しています。カルタ遊びや郵便ごっこでの手紙のやりとりを楽しむことで、字を書くことにも興味を持つようになります。又、自分の名前を書く練習もしました。ただ肝心なことは、入学時に幾つ字を知っているかよりは、「ものごとに対して関心や意欲があること、授業に集中できること」が必要であるとのことです。

登下校の安全のため、入学前に通学路と一緒に歩いてみて、危険箇所、禁止事項等をよく教えておいてほしいことがあります。また、歩くときは、登・下校と同じ時間帯がよいでしょう。

締切り迫る!

